

平成 27 年度第 5 回公立大学法人滋賀県立大学教育研究評議会 議事録

日時・場所：平成 27 年 8 月 4 日（火）13：30～15：05 評議会室

出席者：大田理事長（議長）、川口副理事長、廣川理事、濱崎理事、倉茂理事、
増田環境科学部長、山根工学部長、面矢人間文化学部長、甘佐人間看護学
部長、井手教授、稲葉教授、竹下教授、伊丹教授、末松委員、石橋委員

欠席者：篠原委員

事務局：木村事務局次長、高居総務グループ統括、三和田財務グループ統括、
久保田経営企画グループ統括、水野学生・就職支援グループ統括、
藤川教務グループ統括、村井地域連携推進グループ統括、山田副参事

平成 27 年度第 4 回公立大学法人滋賀県立大学教育研究評議会議事録（案）について
平成 26 年度監事監査結果報告について中、「木村事務局次長」を「木村監査室長」
と訂正した上で提案し、原案のとおり承認された。

議 題

審議事項

- 1 ハラスメント相談員規程の一部改正について
改正案第 2 条第 1 項第 1 号の「職員」には教員も含まれることが確認され、原案のと
おり承認され、平成 27 年 8 月 4 日から施行することとされた。

報告事項

- 1 学生の留学について
倉茂教育・学生支援担当理事より資料に基づき報告があった。
- 2 オープンキャンパス 2015 の実施結果概要について
藤川教務グループ統括より資料に基づき報告があった。
また、倉茂教育・学生支援担当理事からオープンキャンパスにおいて張り紙で問題が
生じたことの報告があり、増田環境科学部長から謝罪があった。大田理事長より共通の
認識を持つことは大切であり、状況は知っておいてほしい。この問題をどう納めるかは
別のところで協議するとの発言があった。
- 3 第 2 回滋賀県公立大学法人評価委員会結果概要について
廣川研究・評価担当理事より資料に基づき報告があった。
- 4 各委員会等の結果の概要について
 - (1) 平成 27 年度第 2 回地域連携推進本部本部員会議
 - (2) 平成 27 年度第 1 回環境管理センター運営委員会
 - (3) 平成 27 年度第 2 回地域共生センター運営委員会
 - (4) 平成 27 年度第 2 回学生支援委員会
 - (5) 平成 27 年度第 1 回環境整備安全委員会
 - (6) 平成 27 年度第 1 回人権問題委員会
 - (7) 平成 27 年度第 5 回、第 6 回および第 7 回研究戦略委員会
 - (8) 平成 27 年度第 1 回全学教育構想委員会
 - (9) 平成 27 年度第 2 回 F D ミーティング
・研究戦略委員会の結果概要の中で、今年度および来年度以降の一般研究費の評価配分
について、自己評価委員会が定めた点検表を使わないとなったことで、全教員に配分方
法について諮るべきではなかったのかとの意見があり、委員会には学部選出委員がいる

(※)が、その委員は個人ではなく学部の意見を持ち寄るべきで、これが基本ルールであるとの意見もあった。

大田理事長より研究戦略委員会で再度審議すべきかどうかも含め、委員長が判断するよう指示があった。

その他

- (1) 近江楽座 2015 パンフレットが配布された。
- (2) C O C 事業の見通しについて質問があり、大田理事長より文部科学省と再発防止策について、協議を行っているが、早期に終えたいと考えている。この間、執行保留となっている経費については、工面しないといけないとの説明があった。
- (3) 県の不適切経理に関する調査について質問があり、大田理事長から7月31日に新聞報道されたこと、中間段階であり、9月末には最終発表されるであろうとの説明があった。

※研究戦略委員会の委員は学部選出委員ではなく、当該委員会委員長（研究を所掌する理事）の推薦に基づき、理事長が任命した研究戦略企画員が委員として出席する。